

平成29年1月31日

各 位

会 社 名 株式会社JVCケンウッド
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO
辻 孝夫
(コード番号6632 東証第一部)
問合せ先 企業コミュニケーション統括部長
西下 進一郎
(TEL 045-444-5232)

営業損失および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期第3四半期累計期間において、下記の事由による営業損失および特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業損失の内容

当社は、オートモーティブ分野における特定顧客向けi-ADAS*関連新製品の受注において、開発コストの増大が見込まれることとなったため、1,491百万円を損失計上することといたしました。

なお、i-ADAS事業については、全社の成長を牽引するオートモーティブ分野の主力事業の一つであり、今後の拡大・発展に向けてマネジメントおよび組織の再編を行うなど、早期の事業化に向けた取り組みを推進していきます。
※i-ADAS: 当社の商標であり、“革新的先進運転支援システム”の意

2. 特別損失の内容

(1) 米国無線子会社における特別損失

当社は、当社の連結子会社である米国無線子会社の株式取得時に発生したのれんおよび固定資産について、同社の業績が当初策定した計画を下回っていることを勘案して、今後の事業計画および回収可能性を慎重に検討した結果、特別損失として4,807百万円を計上することといたしました。

(2) 米国CMOSイメージセンサー子会社における特別損失

当社は、当社の連結子会社である米国CMOSイメージセンサー子会社における事業戦略の見直しを行うにあたり、固定資産の回収可能性を慎重に検討した結果、特別損失として503百万円を計上することといたしました。

3. 今後の見通し

本日開示いたしました「業績予想および剰余金の配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成29年3月期の業績予想を修正いたしました

(注) 本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上